

職場の青年部員の声が原点！

2月2日（日）、JR東労組青年部主催「第5回系統別（工務）意見交換会」を開催しました。指令29号・30号、一部職場で発生している分裂策動について認識の一致を図りました。また施策を通じた職場活動の強化についての実践、不安、悩みなどが語られ、参加者が共に一歩前に進んできていること、今後も実践していくことを確認しました。

参加者の意見

① 指令29号・30号・分裂策動について

- ・エルダー扱いの組合員の退職金が、3名で2,700万円！？この実態を青年部員が知ったら信頼を無くす。みんなの組合費はどこにいったんだ☆返せ！
- ・分裂策動は組織破壊だ！真実を水戸・東京・八王子地本の職場の仲間に伝えていく！

**組織破壊の分裂策動を許さず、
東京地本・八王子地本で立ち上がった仲間と共にたたかうことを一致！**

② 施策への向き合い方について

- ・職場の声から職場改善を勝ちとってきた。自分たちの声から運動をつくるのが新生JR東労組だ！
- ・オリパラに伴い、作業規制がかかると思うが、その期間の作業は前倒しになる。しかし計画が全く示されていない。

新生JR東労組は施策に正面から向き合い、一人ひとりがつくり出す！

③ 組織強化・拡大について

- ・組織拡大に向け、東労組が勝ち取ってきた成果を一致させ、必要性を訴えてきた。
- ・つながりを切らさないことや、一対一ではなく、組織として必要性を訴えていく事が大事。

自分に出来ることを考え、職場の問題について仲間との議論をつくり出す！

一人ひとりの実践で、新生JR東労組運動を押し進めよう！

